

プッシュ錠の動きが重く、 異常に感じる場合

【原因】

・プッシュ錠のシリンダー内部に「粉塵」などが入り込み、時間の経過に連れ、“スプリング作用”が効き難くなり、スライド動作が重くなってきます。

【処置方法】

このような症状がでましたら、下の画像、**赤点線**(スライド部全周)箇所にシリコン系潤滑剤か防錆スプレーの塗布・吹き付けを行なってください。重みが取れ、ゆっくりと錠が復帰し、回復すると思われます。

なお、常に粉塵が多い環境でありますと、“サビの発生”も早く、プッシュ錠自身の交換が早めに必要となります。

【ご注意】

宅配ボックスの扉の開閉は“つまみ”部分を廻し行なってください。差し込んだキーを廻しながらの開閉はお止めください。シリンダー部に負荷が掛かり、破損の原因に繋がります。

※シリコン系潤滑剤・防錆剤の一例として、呉工業のCR-5-56スプレーがあります。



プッシュ錠 単体画像